



図書館の歴史～世界編～



学校や町などにあり、みなさんにとってきっと身近な存在である図書館。今回は、世界の図書館の歴史について、有名な図書館施設などとともにご紹介します。

紀元前7世紀

アッシュール バニパルの 図書館

メソポタミア北部（現在のイラクのあたり）に設立。王室の記録や神話、法令、手紙など多くの文書記録（粘土板）が残されていた。

西暦0年

830年

知恵の館(イラク)

写本や、外国語の文献の翻訳などが行われていた。数学や天文学・哲学など幅広い分野の書物を集めていて、文献を集めるためにローマ帝国に使節を派遣することもあった。

1367年

フランス 国立図書館

シャルル5世（1338～1380）による王室文庫（王が個人的に集め所有している書物）を起源としている。フランス革命後に国立図書館となった。

1847年

ボストン公共 図書館(アメリカ)

アメリカ最古の公立図書館で、**民衆に無料で公開される近代的な図書館**としては**世界で初めてのもの**。

紀元前3世紀

アレクサンドリア 図書館(エジプト)

古代最大といわれる図書館。学問の中心的存在で、所蔵資料の目録も備えられていた。放火により全蔵書を手放してしまった。

本を持った旅人が近くを通ると、没収して写本をつくっていたらしい!

中世ヨーロッパでは、写本1冊で家を買えるほど価値のあるものでした。(なんと、盗難防止のためにくさりでつながれていたほど!)

学者や貴族だけが利用でき、有料であることが普通でしたが、1400年代に**印刷術**が発達して本を大量生産できるようになり、「誰でも、無料で」本を読む図書館が民衆向けにつくられるようになりました。



日本速脳速読協会 おすすめの本

テーマ

卒業は「終わり」じゃない!

3月は、いわば「卒業シーズン」ですね。大切な友達や思い出が詰まった場所とのお別れなど、さみしいこともあるかもしれませんが、これは次のステージへの第一歩!みなさんの新たな未来が素敵なものになるよう応援しています。



小学中学年～

劇団6年2組

吉野万理子 著
卒業前の発表会で、芝居をすることになった6年2組。「シンデレラ」の台本に決まるが、演じていくうちにセリフを変え、自分たちの芝居を目指すことになる。



中学生～

あの日、ブルームーンに。

宮下恵葉 著
学校でひとりぼっちの結愛は「早く卒業したい」と思ってたばかり。中3の春、金髪の男の子に初めて恋をする。ブルームーンに祈りをかけた結愛の想いは…。



小学低学年～

たくさんのドア

アリスン・マギー 作/ユ・テウン 絵
あなたはまだ知らない、ドアのむこうになががあるのかを。新たな旅立ちを後押ししてくれる1冊。



小学高学年～

卒業の歌

～ぼくたちの挑戦～
本田有明 著
何をやってもビリで、やる気もまとまりもない6年3組。それなのに、校内合唱コンクールの自由曲をクラスみんなでつくることになり……。



高校生～

少女は卒業しない

朝井リョウ 著
廃校が決まった地方の高校、最後の卒業式。少女たちが迎える、7つの別れと旅立ちの物語。恋愛、友情、将来の夢、後悔、成長、希望。青春のすべてを詰め込んだ、珠玉の連作短編集。

頭の体操 脳トレ

1 「コーヒー」は「ある」「なし」とっち?

ある	なし
ドーナツ	パウムクーヘン
レモン	オレンジ
らっぱ	たいこ

2 「国」は「ある」「なし」とっち?

ある	なし
陸	海
黒	白
窓	ドア

答えはわかったかな?

正解は、3/25に配信のお知らせと忍犬かわら版4月号で発表します。

▶2月号の答え 50%(1/2)

(くわしい解説は2/25配信のお知らせを見てね!)